

平成 23 年 9 月 20 日

「国産材輸出サポートシンポジウム」の開催について
中国「木構造設計規範」国家標準と日本産木材の利用促進

日本貿易振興機構（ジェトロ）
（社）日本木材輸出振興協会

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、近年、木材利用を取り巻く状況は急速に変化しています。国内においては、木材市況は住宅市場の低迷の長期化などにより極めて厳しい状況に置かれている中で、合板・製材品の製造加工における国産材への原料転換、木質バイオマスの利用拡大、さらには公共建築物などへの積極的な木材利用など、国産材の利用促進への取組が活発化しているところです。

一方、海外向けでは、新興国を中心とする世界的な木材需要の増加、中国による木材輸入の急増、木材輸出国における環境問題に対する関心の高まりなどを背景に、官民一体で国産材海外輸出の促進に取り組んでいます。特に、近年、中国「木構造設計規範」国家標準における日本産木材の利用同等性の確立の取組み、中国の標準やニーズに対応した輸出仕様の国産商品の開発などを中心に国産材輸出促進事業を進めています。

この度、日本木材輸出振興協会・日本貿易振興機構（ジェトロ）が協力して行う輸出サポート事業のひとつとして、中国「木構造設計規範」国家標準改定委員会の主要責任者が来日されます。この貴重な機会に情報交換や意見交流を図るため、下記のとおり「国産材輸出サポートシンポジウム」を開催することといたしました。

つきましては、多くの方々にご参加を賜りますよう、ご案内申し上げます。

参加ご希望の方は、シンポジウム申込書に必要事項をご記入のうえ、10月20日（木）までにFAX（03-3816-5062）で事務局にお申し込みください。

『国産材輸出サポートシンポジウム
- 中国「木構造設計規範」国家標準と日本産木材の利用促進 - 』

記

- 日時 平成 23 年 10 月 26 日（水） 13:30 - 17:30
- 会場 ジェトロ 5 階展示場（住所：港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 5 階）
東京メトロ 銀座線・南北線「溜池山王駅」13 番出口より徒歩約 3 分
東京メトロ 南北線 「六本木一丁目駅」3 番出口より徒歩約 1 分
別添地図参照
- プログラム 逐次通訳が同席します
 - ・ 開会挨拶（13:00-13:35） ジェトロ
 - ・ 来賓挨拶（13:35-13:40） 林野庁
 - ・ 講演の部
 - 中国の木造市場の現状と今後の展望（13:40-14:40）
講師：王 永維 先生（四川省建築科学研究院顧問総技師長）
 - 木構造関係標準の整備と市場参入を目指す海外諸国の取組み（14:40-15:40）
講師：楊 学兵 先生（中国「木構造設計規範」国家標準管理委员会主任）
 - 中国における木構造関連教育と研究の状況（15:40-16:20）
講師：周 淑容 先生（重慶大学土木工程学院副教授）
 - （休憩： 16:20-16:30）
 - ・ パネルディスカッションの部（16:30-17:30）
テーマ：中国における日本産木材の利用促進と需要創出
コーディネーター：有馬 孝禮 教授（東京大学名誉教授）
パネリスト：王 永維 先生
楊 学兵 先生
周 淑容 先生
阿部 勲 氏（林野庁木材利用課長）
神谷 文夫 氏（セイホク㈱、森林総合研究所フェロー）
長尾 博文 氏（森林総合研究所構造利用研究領域材料接合研究室長）
中村 孝 氏（ミサワホーム株式会社経営企画部
広報・IR、環境推進担当部長）
- 定員 80 名
（参加費は無料です。ただし、定員になり次第締切させていただきます）

以上

平成 23 年 月 日

日本木材輸出振興協会 行

< FAX > 03-3816-5062

国産材輸出サポートシンポジウム申込書兼参加票

| | | | |
|--------|---|--|--|
| 会社・団体名 | | | |
| 参加者名 | | | |
| 職 名 | | | |
| 住 所 | 〒 | | |
| 電話番号 | | | |
| FAX 番号 | | | |

申込は 10 月 20 日（木）までに FAX でお願いします。
本申込書兼参加票を当日受付までお持ちください。

< 申込書 FAX 先・問合せ先 >

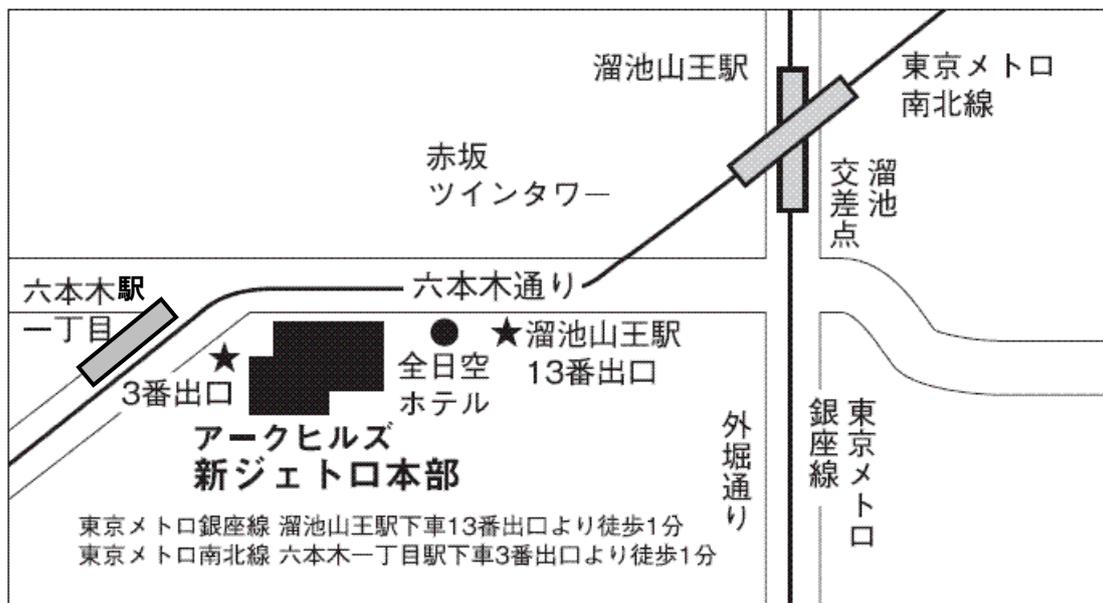
日本木材輸出振興協会 ジェトロ事業事務局

TEL 03-5844-6275

FAX 03-3816-5062

（担当：小合、趙、杉山）

ジェットロへのアクセス



アーキビル入口のご案内



当日はジェットロ専用エレベーター（EAST）より5F セミナー会場（展示場）まで、お越してください。